

○ 里山や平地林などの自然環境の保全に関する検討部会

<事務局>

埼玉県 環境部 みどり自然課

<設置目的>

○プラットフォームづくり

- ・ 里山や平地林をフィールドに、地域の様々な関係者がつながりを持ち、新たな価値を創出するための基盤をつくる。

○取組の実践

- ・ 里山や平地林の持つポテンシャルを有効に活用し、健康や観光、教育等の分野と連携して様々なサービスを提供するなど、ビジネスの視点も取り入れた持続可能な保全・活用を進める。

<これまでの取組状況>

○里山や平地林の保全・活用（意見・アイデア）

- ・ 自然環境保全と観光を組み合わせた「森林ワーキングホリデー」
- ・ 現地で県民が森林について学べる「森林体験塾」の開催
- ・ 企業や県民等が主体となった保全・活用の取組の実施を推進するための企画立案検討



SDGs 未来都市



埼玉県

○ 里山や平地林などの自然環境の保全に関する検討部会

< 今後解決したい課題や実施したい内容 >

○課題

- ・ 里山保全の担い手の減少など、自然に対する人の働きかけの縮小による、生物多様性の損失を止める必要がある。
- ・ また、県民の生物多様性に対する理解も深まっていない。

○実施内容

- ・ 企業等を対象としたセミナーの実施
- ・ 企業、市町村等のマッチング支援
- ・ 企業等の主体的な参画による里山活用・保全モデルの構築
- ・ モデルの情報発信

< 連携していきたい業種 >

地域の振興や課題解決に関心のある企業・団体(サービス業、教育、福祉・医療、団体・NPO、市町村 等)

< 実施イメージ >



SDGs 未来都市
埼玉県